

MARSYAS[®]

Packrafts

共通取扱説明書

ご使用になる前に本説明書をよく読み正しく安全にお使いください。



●お問合せ先

本製品は万全を期して製造しておりますが、万が一不備な点がございましたら、お買い求め頂いた販売店、もしくは弊社までご連絡ください。

株式会社スター商事

〒116-0014
東京都荒川区東日暮里4-5-16

ウォータースポーツ事業部
Tel. 03-5604-5001
star-watersports.jp

アウトドア事業部
Tel. 03-3805-2651
www.star-corp.co.jp



この度は本製品をご購入いただき誠にありがとうございます。

本製品をご使用の前に、必ずこの取扱説明書（以下、説明書）をよくお読みいただき、正しい使用方法をご確認ください。

今後のため、この説明書は捨てずに大切に保管してください。

※保証書在中(P.13)



1. 安全上の注意

パドルスポーツは、安全管理が行き届いていない自然の環境下で行われることがほとんどです。

そのため、状況によっては、事故により障害を負う事や、死に至る危険性があることを認識したうえでこの製品を使用してください。

● この製品を使用する前にこの説明書を熟読して、安全を考えてご使用ください。

● 本製品を鋭く尖ったものの上に置かないでください。

● 本製品は特性上、本体に強い負担がかかるような激しい使用方法には適しません。

鋭利な岩に当たるような行為は絶対にしないでください。

● 毎回使用前に、摩耗、破損、故障の兆候がないか、本製品および用具を点検してください。

● スムーズな乗り降りを妨げたり、本製品が転覆した際にスムーズな脱出ができないような荷物の積み込みや改造は危険です。荷物を積み込む際は必ず安全を確保してください。

● 本製品を使用する時は必ず、ライフジャケットを着用してください。

● 使用場所や天候に応じた服装を身に付けてください。

● 必要な場所ではヘルメットを着用してください。

● 不慣れた場所や初めての場所では、事前の調査と下見を必ず行ってください。

● 風が強い時や波が高い時、水かさが増している時等、悪条件下では本製品を使用しないでください。

● 事故が起きた時のリスクを軽減させるため、一人を避けて複数人数で航行してください。

● 泳げない方は使用しないでください。

● 本製品は定員を守って使用してください。定員以上で乗ると障害を負ったり、事故・破損の恐れがあります。

● お子さまがご使用になる際は、保護者の方が本説明書をよくお読みになり、

お子さまが理解できるように説明し、使用方法を理解したかどうかを確認のうえ、

必ず保護者の監視下でご使用ください。

お子さま同士や、一人だけの使用はおやめください。

13. 付属品リスト

	CW-シリーズ			
	CW-180	CW-220	CW-250	CW-320
インフレーター トライアングルシート	●	●	●	●
インフレーター バックレスト	●	●	●	●
インフレーター ブリックシェイプシート				●
ストラップテープ	●	●	●	●
インフレーションバッグ	●	●	●	●
リペアシート	●	●	●	●
スタッフバッグ	●	●	●	●

	WW-シリーズ			HB-シリーズ	
	WW-255 3/4シート	WW-275 3/4シート	Shoconic -255	HB-250	HB-320
インフレーター フルフロアー				●	●
インフレーター 3/4シート	●	●	●		
EVAバックレスト	●	●	●	●	● ※
フットブレイスダブル	●	●	●		
ストラップテープ	●	●	●	●	●
インフレーションバッグ	●	●	●	●	●
リペアシート	●	●	●	●	●
スタッフバッグ	●	●	●	●	●

※ 2個入り

12. 付属品



インフレーターブル
トライアングルシート



インフレーターブル
ブリックシェイプシート



インフレーターブル
バックレスト



EVAバックレスト



インフレーターブルフルフローアー



インフレーターブル3/4シート



リペアシート



スタッフバッグ



インフレーションバッグ



ストラップテープ

2. 空気の入れ方とシートの取り付け方

■ 同梱品の確認

パッケージ内に付属品が正しく入っているか確認してください。
不足があった場合は販売店、もしくは弊社にお問い合わせください。
(P15付属品リスト参照)



セットアップ動画
はこちら

- ①本製品を平らな所に広げます。
- ②インフレーションバッグの逆止弁用アダプターを外します。



- ③バックラフト本体の逆止弁バルブを外し、インフレーションバッグを取り付けます。



- ④インフレーションバッグの口を大きく開いて、空気を多く含ませます。
自然に入ってくる空気です。



- ⑤インフレーションバッグの入り口を巻きながら閉め、バッグ全体に体重をのせ圧力をかけてバックラフト本体に空気を送り込みます。
バックラフト本体が膨らむまでこの作業を繰り返します。



⑥ある程度膨らんだらインフレーションバッグを外し、
空気が漏れない様に手で蓋をしなが
ら、バックraft本体に逆止弁バルブを取り付けます。
外したインフレーションバッグに逆止弁用アダプターを
取り付けます。



⑦インフレーションバッグを再度取り付け、
バックraft本体のシワがなくなるまで膨らませます。
抵抗が大きくなりますので、体重をしっかりかけて下さい。



⑧バックraft本体のシワが無くなった
ら、インフレーションバッグを取り外し、
最後に直接口で空気を吹き込みます。
⑨空気を入れ終わったらバックraft本体の
バルブキャップを閉めます。



⑩インフレーター用トライアングルシートの
バルブキャップを取り外します。
シートは空気の許容量が少ないので
逆止弁は付けたままでも構いません。
工程は④～⑧をご参照下さい。



11.保証

保証期間内（お買い上げから1年間）に本説明書に記載のとおりのお取り扱い方法に従い
正常な使用状態において不具合が発生した場合はお買い上げ日より1年間に限り保証をいたします。
保証につきましては状況を判断して弊社の裁量にて判断させていただきます。
保証を受ける際には弊社が販売したことを確認するために製品に同梱されている、
弊社発行の『取扱説明書兼保証書』が必要となります。
保証書と購入時のレシート等購入先、購入年月日が確認できる書類を添えて
お買い求めの販売店に依頼してください。
なお以下のような原因での破損・不良につきましては保証致しませんのでご了承ください。

- 誤った使用方法によるもの
- 間違ったお手入れ、保管方法、経年劣化による素材劣化
- 乱暴な取扱いによるもの
- その他、製造上の欠陥以外の原因によるもの
- 付属品の紛失による損失

キリトリ線

保 証 書	
— 保証期間 — ご購入日から 1年間	
お買い上げ 年月日	
年 月 日	
お客様	フリガナ お名前
	ご住所 (〒 -)
	TEL
販売店様	店名・住所・TEL
	担当者名

必要事項をご記入の上、大切に保管してください。

9. お手入れと保管方法

本製品は丈夫な素材で作られていますが、使用するたびに摩耗します。
本製品を長持ちさせるために、下記のガイドラインに従ってください。

■ お手入れ

- 本製品を使用後は、きれいな水で汚れをしっかりと洗い流してください。
 - 汚れがひどい時は中性洗剤で、スポンジや雑巾など本体に傷がつかない柔らかいものを使って洗い落としてください。
- 金属ブラシやシンナー等の有機溶剤は絶対に使用しないでください。
- 洗ったあとは、乾いたタオルで水分を拭き取るか、自然乾燥で完全に乾かしてください。
(膨らませた状態の方が早く乾燥します。)

■ 保管方法

- 本製品が完全に乾燥したことを確かめてから保管してください。
- 直射日光を避けて、涼しく乾燥した場所に保管してください。
- 長期間保管する場合は広げた状態で保管してください。
- 本体を折り曲げた角から損傷することがあるので、無理にきつく折りたたんだり、上に重い物を乗せることはさけてください。

10. 廃棄方法

廃棄する際はお住まいの自治体の収集方法に従ってください。

3. 流水用モデル(WW)と静水・流水兼用モデル(HB)のシートの取り付け方

■ 3/4シートの取付方法

- ①膨らんだバックラフト本体の底面に3/4シート用スリットにシートを差し込みます。
四角い方が前側になります。
- ②3/4シートのバルブキャップを取り外します。
シートは空気の許容量が少ないので逆止弁は付けたままでも構いません。
工程は「2. 空気の入れ方とシートの取り付け方」の④～⑥をご参照下さい。

■ フルフロアーの取付方法

- ①膨らんだ艇本体の内側にフルフロアーを入れます。
バルブがある方が前側になります。
- ②フルフロアーのバルブキャップを取り外します。
シートは空気の許容量が少ないので逆止弁は付けたままでも構いません。
工程は「2. 空気の入れ方とシートの取り付け方」の④～⑥をご参照下さい。

⚠ 注意

- 空気が少ないとバックラフト本体の剛性が落ち、漕行するのに危険な状態になります。
- 本製品に過度に空気を入れすぎるとバーストや空気漏れの原因となります。
- 晴天時、陸上に放置する時は太陽光で空気が膨張しバーストする危険があるので、少し空気を抜いてください。

4. バックレストの取り付け方

■CWの場合



①インフレーターバックレストのストラップをバックラフト本体の (A) に通して、写真のように固定します。



②インフレーターバックレストについている給気チューブのキャップを緩め、口で空気を吹き込んで膨らませます。

※給気チューブのキャップは完全には取れません。

③完全に膨らんだら、給気チューブのキャップを閉めます。

8. 修理方法

■修理道具について

※本製品に付属するリペアシートだけでは、現場での修理には対応できません。

現場で漕行中は岩にぶつかり穴があく可能性があるので、

応急処置ができる「GEAR AID アクアシール+FD リペアキット」の携行を推奨します。

※本製品に付属するリペアシートを使い、穴あきの修理を行う際は、下記の道具が必要になります。別途用意してください。

- 40205 ボンド、またはウレタン系接着剤
- ハサミまたはナイフ
- 目の荒い紙やすり (# 100番程度)
- 消毒用アルコール
- きれいな布

■ピンホールの見つけ方

①バックラフト本体を膨らませます。小さな漏れは空気圧が低いと発見しにくいので、定期的に空気を入れて圧力を維持します。

②食器洗い用洗剤を水で溶かした石鹼水を用意します。

石鹼水を本体にスポンジ等で塗布するか、スプレーボトルに入れて噴きかけ、泡ができる箇所を見つけて漏れている場所を確認します。

空気が漏れる箇所を特定したらその箇所の石鹼水を取り除き、十分乾かして印をつけます。

■リペアシートの貼り方

①補修前にバックラフト本体の空気を完全に抜きます。

②ハサミまたはナイフを使い、リペアシートを補修する箇所を完全に覆うサイズで切り取ります。

※リペアシートは補修する穴から全方向に3~5cm程度大きく切ってください。

小さい穴の場合は、5×5cm程度にしてください。

リペアシートのサイズが大きいほどしっかり補修ができます。リペアシートの角は丸めてください。

③目の荒い紙やすり (# 100番程度) を使い、

補修箇所とリペアシートの接着面をやすりがけしてください。

④消毒用アルコールときれいな布で、やすりがけをした箇所を拭き取りゴミを取り除きます。

⑤補修箇所に接着剤を適量塗ってください。

⑥補修する箇所にリペアシートを貼り付けて、硬化させてください。

(ご使用される接着剤の取扱説明に従ってください。)

7.収納方法

※収納する際は必ず保護するシートの上やその他のきれいな場所で行って下さい。
岩や砂などのある場所で作業すると製品が損傷する恐れがあります。

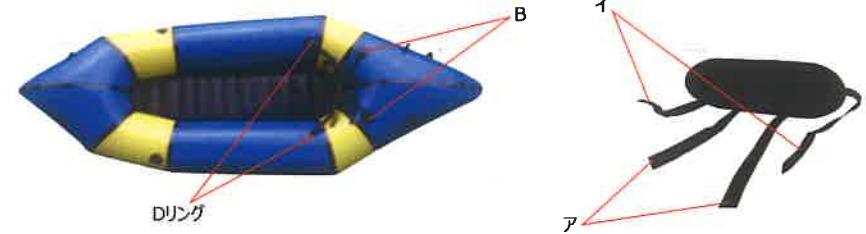
■CWの場合

- ①インフレーターバックレストを取り外します。
- ②インフレーターバックレストの給気チューブのキャップを緩め空気を完全に抜いてからキャップを閉めます。
- ③パクラフト本体とインフレータートライアングルシートのバルブを開けて、空気を抜きます。
インフレータートライアングルシートは空気が抜けたらバルブを取り付けて閉めておきます。
- ④パクラフト本体を縦に三つ折りにたたみ、縦長の状態にします。
- ⑤バルブに向かって、空気を抜くように巻いていき、巻き終わったらバルブを取り付けて閉めます。
- ⑥付属のストラップでパクラフト本体をまとめて、スタッフバッグにしまいます。

■WWとHBの場合

- ①EVAバックレストを取り外します。
- ②パクラフト本体と3/4シート、またはフルフロアーのバルブを開けて、空気を完全に抜きます。
- ③パクラフト本体から3/4シート、またはフルフロアーを取り出し、先端からバルブに向かって空気を抜くように巻いていき、巻き終わったら蓋をしめます。
- ④パクラフト本体を縦に三つ折りにたたみ、縦長の状態にします。
- ⑤バルブに向かって、空気を抜くように巻いていき、巻き終わったらバルブを取り付けて閉めます。
- ⑥付属のストラップでパクラフト本体と3/4シート、またはフルフロアーをまとめて、スタッフバッグにしまいます。

■WWとHBの場合



- ①EVAバックレストの (ア) のストラップをバックレストから取り外し、パクラフト本体の (B) に内側から通し、写真のように取り付けます。



- ②EVAバックレストの (イ) のストラップを、パクラフト本体のDリングに通し、写真のように取り付けます。



- ③パクラフト本体に取り付けた (ア) のストラップの端を、写真のようにEVAバックレストのバックルに取り付けて固定します。



※バックレストの位置や高さは、適宜 (ア) や (イ) のベルトの長さで調整してください。

5.フットブレイスの取り付け方



フットブレイス(ダブル) WWシリーズ付属品

バックraftの足元に取り付けて、足の踏ん張りを効かせるためのパーツです。フットブレイス用のDリングがついているバックraftか、フルフロアーに巻きつけて固定させることができます。フットブレイスの給気チューブより、インフレーターバックレストと同様に口で空気を吹き込んで膨らませます。二気室とも膨らませたら、付属のストラップテープを使って、専用Dリングがあるものはテープを通して気室の間のくぼみにテープが入るようにして固定します。専用のスリットやメタルフックが付いている場合はそちらを利用してください。フルフロアーを利用する場合は、ストラップテープをフルフロアーの底を通して巻きつけるようにしてフットブレイスを固定します。空気の量で位置の調整ができます。



フットブレイスを固定しないと、転覆した際に紛失する可能性があるのでご注意ください。

6.オプション サイブレイスの取り付け方



サイブレイス(別売品) WWシリーズ専用オプション

Thaiは腿、Braceは締めるを意味します。バックraftを膝や腿で操作できるようにするためのストラップです。4本のベルトでバックraftに取り付けて、膝を入れて操作します。サイブレイス用のDリングとスリットパーツが付いているバックraftに取り付けることができます。サイブレイスのベルトAをバックraftの前方、後方のDリングに通して、長さが調整できるように固定します。サイブレイスのメタルフックBをバックraftのスリットパーツに引っかけて固定します。スリットの位置やベルトの長さは乗艇した際に操作しやすいように調整してください。※使用の際は急激に強い力をかけると、スリットが破れたりパーツが破損する恐れがありますのでご注意ください。

